

《年間指導計画》

養父市立八鹿小学校

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組
4月	いじめ対応チーム ・指導方針の確認 ・1学期計画作成 職員会議 保護者向け啓発 PTA総会 学級懇談会	いじめ実態把握調査 → 道徳・特別活動計画に反映	授業参観日 保護者面談
5月	職員会議	学級・学年づくり (6年修学旅行) (5年自然学校)	いじめアンケート 個人面談・個人状況把握
6月	職員会議		オープンスクール クラスについてのアンケート 情報機器アンケート いじめアンケート
7月	職員会議		保護者との個別懇談会
8月	職員会議 いじめ対策委員会 ・情報共有(語る会)	カウンセリングマインド研	いじめアンケート
9月	職員会議	学級・学年づくり (運動会)	個人面談・個人状況把握
10月	職員会議		いじめアンケート
11月	職員会議	学級・学年づくり (創立記念日)	クラスについてのアンケート 情報機器アンケート いじめアンケート
12月	職員会議		保護者との個別懇談会
1月	いじめ対策委員会 ・情報共有(語る会) 職員会議		
2月	職員会議	カウンセリングマインド研修	いじめアンケート オープンスクール
3月	職員会議 いじめ対策チーム ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改善 ・次年度の指導計画修正	学級・学年づくり 次年度に向けクラスづくり	

未然防止、早期発見に向けて

- すべての教職員がいじめ問題の重要性を認識する。
- いじめ対応チームを中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。
- 各個人の様子を学年や学年部会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修で取り上げて共通理解を図る。
- 担任がいじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。

危機管理の心構え「さしすせそ」

さ：最悪を想定する  
し：慎重に対処する  
す：素早く対処する  
せ：誠意を持って対処する  
そ：組織全体で対処する

実際の取組

- 職員会議  
いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。
- 生活実態(いじめ)アンケート  
各学期に1回ずつ、いじめに関する質問を含んだ生活実態アンケートを実施する。
- クラスについてのアンケート  
1学期と2学期に実施し、児童の人間関係等を把握して学級づくりに活かす。
- 個人面談/個人状況把握  
担任が児童との個人面談や日記指導等を通して、児童の生活状況把握するとともに、クラス内の人間関係を把握し、いじめが起こっていないかどうかを確認する。
- カウンセリングマインド研修  
ロールプレイ等、研修の実施の仕方を工夫するなど効果的な研修を実施する。
- 保護者向け啓発/研修  
ホームページや保護者会等を活用して、学校のいじめ防止基本方針を周知するとともに、保護者からいじめを含む様々な情報を収集する。
- 情報機器アンケート  
PTAと連携し、家庭での児童の情報機器の使用状況やソーシャルネットワークサービス(SNS)等の情報ネットワークに関わるトラブル等についてアンケートを実施し、情報セキュリティについての注意を喚起する。
- 人権教育研修/情報モラル研修  
人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等についての研修会を実施する。
- 学級・学年づくり/人間関係づくり  
クラスや学年の人間関係づくりについて、道徳や学活等で学習する。
- 家庭訪問・保護者面談  
春の保護者面談及び必要に応じて適宜家庭訪問・保護者面談を実施する。